

調剤薬局でありながら、健康食品の製造、販売を展開する中山間地域の企業が注目を集めている。鳥取県西部の日野町内にある、おしどり調剤薬局(鳥取県日野町野田)。「栄養豊富な芽出し野菜(スプラウト)やキノコを乾燥させた菓子を自社工場で生産し、販売している。予防医学の進展を見据え、調剤薬局に求められる新たな役割として、健康食品事業の拡大を図っている。

同社は、大手製薬会社を早期退職した宇田勲社長(64)が古里・日野町にUターンし、日野病院の向かいに二〇〇〇年に設立した。

調剤薬局業に携わるうち、来店する高齢者たちが薬の過剰摂取や野菜不足の問題を抱えていることを知った宇田社長。調剤薬局としてできることを考えた末に着目したのが、ミネラルやビタミン、食物繊維が豊富で、発芽数日で食べられるスプラウトだった。

同町内にあった元縫製工場を借り、専用の栽培機を設置。プロッコリーやケール、ピンクキャベツ、ラディッシュ(二十日大根の芽)の四種類の種を米国などから買い、〇三年から栽培を始めた。

照射する光の波長や、スプラウトの色つやの出し方、品質の均一性保持など今でも課題の解決に余念がない。試験研究機関との連携で、必要な技術の導入に積極的に取り組むのが事業の特徴だ。

さらに「良いものを作る



病気予防の視点から製造、販売しているスプラウトキノコ乾燥菓子



お年寄りをはじめとして多くの人を訪れるおしどり調剤薬局—鳥取県日野町野田



## おしどり調剤薬局 / 鳥取県日野町

スプラウト栽培機の前に立つ宇田勲社長。健康食品事業の拡大に向け、挑戦を続けている—鳥取県日野町下管

社名:おしどり調剤薬局有限公司  
所在地:鳥取県日野町野田  
業種:調剤薬局、機能性食品製造・販売  
従業員:12人  
TEL:0859-72-6090

## 予防医学の進展見据え 健康食品事業拡大図る

だけでなく、売り込む積極性が必要」との哲学から、社長自らバイヤーや経営者と直談判することも多い。製薬会社での経験を生かした説得力のある商品説明もスムーズな取引につながっている。

商品は一パック二十包入り換算で、月二万四千から二万五千パックを出荷。山陰両県や関西のスーパ、百貨店などに販路を広げ、年間千七百万円の事業に成長した。宇田社長は「レストランや温泉旅館のほか、医療機関や介護福祉施設の健康食としての採用を目指したい」と展望を描く。

年間約一億五千万円を売り上げる調剤薬局事業と並ぶ重要な事業に位置づけ、軌道に乗せつつある健康食品事業。同事業をさらに強化するため、免疫力が高まるといわれるキノコを使った乾燥菓子の製造を企画。「キノコの付加価値を高めることで地域の農業振興も図りたい」との考えもあり、昨秋、米子市内の空き店舗を借り、新たな工場を開設した。

キノコの栄養を逃さず、乾燥させる同社の特許技術を使い、鳥根県奥出雲町産のマイタケや、日野町産エノキダケを原料にしたキノコ100%の乾燥菓子を開発。昨年末から、同薬局や米子、松江両市内の一部のスーパや同社ホームページで販売を始めている。

今後はエリンギやハタケシメジなど取り扱うキノコの種類を増やすほか、乾燥技術を活用し、めん類など新たな加工食品作りを目指す。他の農産物や水産物の生産者と連携した新たな健康食品開発も視野に入れており、宇田社長は「農水産業の振興を広く支援したい」としている。